



室 神 山

令和7年学校だより

9月19日号

江津市立江津東小学校

夢にむかって楽しむ 2学期に！

学校教育目標「心豊かで 明るく たくましい 東っ子の育成」を掲げ、9月1日(月)から2学期が始まりました。児童が安全安心な夏季休業日を過ごせましたのも、地域、家庭の支えのおかげです。江東地区のあたたかで力強い支えにいつも感謝しております。

始業式では、「ひ・が・し」と3つの「あ」と、「楽しむ 2学期にしよう」と話しました。何事も「楽しむ」気持ちが、毎日の充実につながります。いいこと、たのしかったこと、うれしかったことに目を向けて「なかよくすること、勉強すること、運動すること」について、学んでいきます。

2学期の学級開きでは、学年のねらいに応じて、児童が見通しをもち、思い切りもてる力を発揮できるように、各担任が話をしました。自分のめあてをしっかりとつことができたようで、とてもうれしくなりました。めあてから、計画を立て、取組、改善。この繰り返して成長します。

2がっき めあて
ゆめ せいちょう
夢 成長



子ども達が夢に向かって大きく成長できるように、教職員は、全力で支援してまいります。ご家庭、地域と連携しながら、充実した2学期となりますよう、1学期同様よろしくお願いいたします。

楽しむ 江津東(ひがし)小学校	大切にしよう 三つの「あ」
・「ひ」とと なかよく ・「が」 んばって べんきょう ・「し」 っかり うんどう	・「あ」 さごはん ・「あ」 いさつ ・「あ」 んぜん(命、心、身体) 

「にこにこタイム」始まる！

みんなで考え、もっと楽しい学校となるように、職員は4部会(総務部、教務部、指導部、研究部)で、2学期の取組を考えています。指導部からの提案で、2学期から全校で「にこにこタイム」を実施(火曜日の朝活動)します。「ひ」ととなかよくできるように、かかわりかたやルール(「スリンプルプログラム」曾山和彦氏)を楽しみながら学びます。浜田教育センターよりご指導を受けて進めていきます。この学びは、安全安心な学校づくりにつながるとともに、主体的・対話的で深い学びの土台にもなります。





夏休み作品展 9月2日～9月5日

9月2日～9月5日に、江津東小学校の視聴覚室で、夏休み作品展を開催しました。興味や関心に沿って、じっくりと取り組んだ作品ばかりでした。科学研究や創作作品など、夏休みの思い出や学びの成果が見られました。ご来場いただきありがとうございました。

全トイレ洋式化！ 気持ちよく利用開始！



学校では、7月より、教室棟の外壁工事、防水工事、トイレ洋式化工事が始まっています。夏季休業中には、トイレがすべて洋式化となり、9月1日より、児童は気持ちよく利用しています。2月まで、外壁工事等が続きますので、学校内の環境や駐車場関係では、ご不便をおかけしますが、安全に工事が終了するように、ご理解とご協力をお願いします。

整理整頓 さすが！ トイレのスリッパ！

トイレのスリッパがきちんとそろっています！きれいなトイレを気持ちよくきれいに利用できる東っ子！感動です！ →→→→



2学期身体測定 保健指導



2学期1週目、養護教諭による身体測定と保健指導がありました。身体測定では、夏休みを過ごし、ぐんぐん成長している様子でした。

保健指導については、学年の実態に応じて、「しせい」「メディアとのかかわりかた」「睡眠」「心の健康」などの指導をしました。

健康的な成長と安全のための貴重な内容でした。今後社会で自立して生活できる力（健康に関する正しい知識、自分の健康を考えて自分で管理したり

改善したりする力、健康な生活習慣の確立等）を育む取組を継続していきます。ご心配なこと等ありましたら、養護教諭までご相談ください。

令和 7 年度全国学力・学習状況調査について

4月17日(木)、全国学力・学習状況調査(6年対象:国語・算数・理科・質問調査)を実施しました。国から、夏季休業中に、結果の提供がありました。以下に、結果の概要をまとめました。

子どもたちにどういう力が必要なのか、どういう授業をしていくべきか、それを知る機会としてこの調査をとらえ、家庭と連携しながら、本校の実態に応じた取り組みを計画し、授業改善していきます。

<本校の学力・学習状況調査の結果について> ◎よいところ●課題

I 質問調査結果

(1) 学習習慣、自己有用感等

◎生活習慣、向社会性、自己有用感

「朝食、起床、就寝時刻」「自分にはよいところがある」「先生は良いところを認めてくれている」

「役立つ人間になりたい」「困っているときは進んで助けている」「いじめはいけない」

●主体的な学習の調整、読書等

「将来の夢や目標をもっている」「学び方を考え工夫」「読書する時間、家の本の冊数」

(2) 教科を中心とした学力・学習状況

◎理科の意識、主体的・対話的で深い学び

「理科得意、好き、わかる、役に立つ」「考えを深めたり、話し合ったり、まとめたりしている」

●家庭学習(1時間以上学習)、ICTを活用した学習状況

「家庭学習時間、ICT 機器活用」「5年までの授業での ICT 機器活用」

2 問題別調査結果

(1) 国語

◇平均正答率は、県平均、全国平均を上回っている。

◎話すこと・聞くこと、書くこと ◎言葉の特徴や使い方、言語文化

◎知識技能 ◎思考力判断力表現力

●情報の扱いに関する事項

(2) 算数

◇平均正答率は、県平均を上回り、全国平均を下回っている。

◎データの活用 ◎測定 ◎思考力判断力表現力

●数と計算

(3) 理科

◇平均正答率は、県平均、全国平均を下回っている。

◎エネルギー

●粒子、生命、地球



<本校の学力・学習状況調査の結果を受けての対応>

全国学力・学習状況調査の結果をふまえ、研究主任、学力向上主任（研究部）を中心に解答状況を分析しました。強みと各教科の弱みについて確認し、具体的な取組を教職員で共通理解しました。「心豊かで明るくたくましい東っ子」を目指し、引き続き子どもたちの力を伸ばしていきます。

強味・・・「自分の考えなどを整理すること」

各教科の弱み 「→改善方策」

◇国語：複数の情報を関係づけながら読み取ること

→目的に応じて必要な情報をみつけ、関係づけていく学習をする。

◇算数：仕組みや理由などの意味理解、抽象概念の理解

→具体的な操作活動から抽象的な概念理解に結び付けていく学習をする。

◇理科：知識の定着、科学的概念の理解、道具・機器の操作の機会

→系統性を意識した学習や、実験等から考察したり論理的な思考を促したりする学習をする。



がんばって学ぶ子の育成（知）

指導の重点と具体的方策

1 基礎的・基本的な知識・技能の定着

○わかる授業と個に応じた指導を実施

○繰り返し学習や補充学習の充実

2 楽しい学習、楽しい授業の推進

○「考えたい」、「やってみよう」という思いを引き出す授業改善

◎対話的な学習の工夫

3 ICT 活用の推進

◎職員の ICT 活用指導力の向上（授業改善）

◎児童の ICT 活用推進（情報活用能力育成：朝学習、授業、家庭学習等）

4 ふるさと・キャリア教育の充実

○地域のこゝろ、ものを活かした教育活動の推進

○出会った人の思いに触れ、自己の生き方を学ぶ学習の展開

研究部

◆楽しい学び

・授業づくり

◆学び方の習得

・ベスト mix

（ICT×アナログ）



10月の主な行事予定

6	月	さくらこども園交流①（5年）	23	木	遠足（3.4年サヒメル） SC 来校日
8	水	運動会予行練習	24	金	森の学習（4年）就学時検診
11	土	運動会	27	月	演劇鑑賞会（全校）
14	火	振替休業日（運動会）	29	水	宿泊研修：少年自然の家（5年）
15	水	栄養指導（2年）	30	木	宿泊研修（5年）
17	金	遠足（1.2年アクアス）	31	金	学校運営協議会（東っ子を語る会）
20	月	さくらこども園交流②（5年）			